



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産とは？

〔制度〕

「日本遺産」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを、文化庁が、「日本遺産(Japan Heritage)」として認定する制度。

文化庁では、平成27年度から日本遺産の認定をはじめ、本年度(令和2年度)までに100件程度の認定を目指しています。

〔目的〕

点在する地域の有形・無形の文化財を、風土に根ざした世代を超えて受け継がれている伝承、風習などを踏まえたストーリーの下にパッケージ化し、「面」として一体的に活用し、地域の活性化を図るもの。



〔種類〕

日本遺産のストーリーには次の2つの種類があります。

「地域型」………単一の市町村内でストーリーが完結

「シリアル型」…複数の市町村にまたがってストーリーが展開



〔これまでの認定状況〕

毎年、75件程度の応募がありますが、平均して、1/4程度の約17件しか認定されておらず、認定には厳しい審査がされているといえます。

年度	認定件数	うち県内	応募件数	うち県内	採択率
H27	18	0	83	1件(岩国)	21.7%
H28	19	0	67	1件(岩国)	28.4%
H29	17	1	79	2件(萩・山口・防府、下関・北九州)	21.5%
H30	13	0	76	1件(山口)	17.1%
R元	16	0	72	応募なし	22.2%
合計	83	1	延べ377		22.0%

〔都道府県別認定件数〕

日本遺産は、兵庫県の8件を最多とし、東京都以外の全ての道府県で認定されています。

令和元年5月13日現在

認定件数	都道府県数	都道府県名
0件	1都	東京都
1件	12県	青森県、岩手県、秋田県、茨城県、埼玉県、千葉県、静岡県、山口県、佐賀県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
2件	12県	宮城県、福島県、群馬県、新潟県、山梨県、長野県、愛知県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、熊本県
3件	8県	栃木県、富山県、石川県、岐阜県、三重県、香川県、大分県、長崎県
4件	7道県	北海道、山形県、神奈川県、福井県、滋賀県、奈良県、鳥取県
5件	5府県	大阪府、京都府、和歌山県、島根県、広島県
6件	1県	岡山県
8件	1県	兵庫県

〔認定トピックス〕

■最多認定都市

広島県の尾道市は1つの市で3件の日本遺産が認定されています。

- 「尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市」(地域型)
- 「“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島—よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶—」(愛媛県今治市と広島県尾道市のシリアル型)
- 「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船既往地・船主集落～」(1道2府14県の37市8町のシリアル型)

■最多市町による認定遺産

「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化」は、四国4県の34市21町2村のシリアル型です。